

気象集誌

第96巻（平成30年）総目次

2018

巻頭言	1	1-2
JMSJ 論文賞2017	1	3

招待論文

Kelvin T. F. CHAN・Johnny C. L. CHAN：熱帯低気圧の外核における風構造	4	297-315
---	---	---------

論文

西本秀祐・金久博忠：熱帯低気圧の上下一体性維持に関連した渦ロスビー波の解析解	1	5-24
大泉 伝・斉藤和雄・伊藤純至・黒田 徹・Le DUC：京コンピュータによる豪雨の広域・超高解像度予報実験—2013年10月15-16日の伊豆大島豪雨—	1	25-54
加藤輝之：東アジア域での豪雨もたらす湿潤対流発生を議論するための下層水蒸気場の代表的な高度	2	69-83
Chung-Chuan YANG・Chun-Chieh WU・Kevin K. W. CHEUNG：NCEP-GFS モデルにおける2008年台風 Fengshen の転向に関する大きな予測誤差の診断	2	85-96
Guanghua CHEN・Ke WANG：スーパー・エルニーニョ現象後の2016年と1998年の北西太平洋の熱帯低気圧活動がどうして違うのか？	2	97-110
Jing XU・Yuqing WANG：数値的にシミュレートされた熱帯低気圧の強度に対する初期渦構造の影響	2	111-126
Jingchao LONG・Yuqing WANG・Suping ZHANG：東シナ海の黒潮域における雲量データセットの相互比較	2	127-145
藤部文昭：数分～数十分スケールの地上気温変動の気候学的特性	2	147-160
川瀬宏明・佐々井崇博・山崎 剛・伊東瑠衣・大柴浩司・杉本志織・佐々木秀孝・村田昭彦・野坂真也：5 km 地域気候アンサンブル実験によって計算された西日本から東北日本における強い降雪発生時の総観場の特徴	2	161-178
岡本幸三・石橋俊之・石井昌憲・Philippe BARON・蒲生京佳・田中泰宙・山下浩史・久保田拓司：衛星搭載コヒーレントドップラー風ライダーの実現性検討 Part 3：感度観測システムシミュレーション実験を用いたインパクト評価	2	179-199
久慈 誠・村崎あつみ・堀 雅裕・塩原匡貴：船舶に搭載された全天カメラと雲底高度計で観測された東アジアと南極の間の雲量	2	201-214
内山明博・Bin CHEN・山崎明宏・Guangyu SHI・工藤 玲・西田千春・林 政彦・Ammara HABIB・松永恒雄：ネフェロメーターとエサロメーターによって測定された福岡と北京のエアロゾル光学特性：発生域と下流域の比較	2	215-240
河合 慶・甲斐憲次・神 慶孝・杉本伸夫・Dashdondog BATDORJ：2013年5月22-23日に寒冷前線システムに伴ってゴビ砂漠で発達したダスト層のライダーネットワーク観測	3	255-268
Yafei WANG・Xiaoyu XU：チベット高原における熱環境に対する ENSO の影響	3	269-281

Xiaoyong ZHUGE・Xiaolei ZOU：ひまわり 8号搭載可視赤外放射計観測による中国の南東部における夏季の対流発生メカニズムのナウキャスト検証	4	337-353
柄本英伍・新野 宏：日本付近における竜巻を生ずる温帯低気圧の構造と環境場	4	355-380
植田宏昭・三輪夏菜・釜江陽一：エルニーニョ衰退期におけるインド洋・太平洋の連動した変動に関与した熱帯低気圧発生頻度の季節的な変動	4	381-390
Hongli WANG・Linjing QIU・Xiaoning XIE・Zhiyuan WANG・Xiaodong LIU：全球気候モデルで示されたモンスーン域と乾燥域の動的植生に起因する気候変動	4	391-403
Yaodeng CHEN・Jia WANG・Yufang GAO・Xiaomeng CHEN・Hongli WANG・Xiang-Yu HUANG：予報誤差サンプル履歴から見積もった非一様背景誤差共分散の利用の改良と短時間領域数値天気予報へのインパクト	5	429-446
Chung-Chieh WANG・George Tai-Jen CHEN・Chi-Hong NGAI・Kazuhisa TSUBOKI：顕著な総観場擾乱のない条件下での梅雨期の台湾南西部における対流性朝雨イベントの事例解析	5	461-484
伊東瑠衣・青柳暁典・堀 直登・大泉三津夫・川瀬宏明・大楽浩司・清野直子・佐々木秀孝：SPUCモデルへの積雪スキーム導入による日本の都市における積雪再現の改善	6	511-534
門屋寿樹・増永浩彦：対流雲自発的凝集化の新たな指標：方法論および事例解析	6	535-548
伊藤享洋・西本秀祐・金久博忠：準地衡風系における方位角波数1の渦 Rossby 波の成長	6	549-564
福井 真・岩崎俊樹・斉藤和雄・瀬古 弘・國井 勝：従来型観測のみを同化する日本域を対象とした高解像度領域再解析の力学的ダウンスケールの代替としての可能性についての研究	6	565-585
山下陽介・直江寛明・井上 誠・高橋正明：冬季から初夏における南半球大気の成層圏赤道準2年周期振動(QBO)に対する応答	6	587-600

要報と質疑

Woosub ROH・佐藤正樹：雲システム解像モデルにおける放射輝度に基づくマルチセンサ衛星評価法の拡張	1	55-63
石岡圭一：球面調和関数変換の効率的な計算のための新しい漸化式	2	241-249
高橋 洋・Julie Mae Borejon DADO：夏季アジアモンスーン期における海面水温とフィリピンの降水量の関係	3	283-290
三隅良平・宇治 靖・當房 豊・三浦和彦・植竹 淳・岩本洋子・前坂 剛・岩波越：東京スカイツリーで観測された下層雲の雲粒粒径分布の特徴	4	405-413
高橋 洋：CMIP5モデルでの系統的な熱帯対流圏の乾燥バイアス：水蒸気量と降水特性の関係	4	415-423

特集「2015年と2016年の台風」

Xi CAO・Renguang WU：2015年と2016年の北西太平洋での台風発生における異なる時間スケールの寄与	4	317-336
和田章義・小山 亮：大気波浪海洋結合モデルによりシミュレートされた2016年台風第		

10号 (ライオンロック) 衰弱期における対流バーストと強度変化の関係

..... 6 489-509

学会誌「天気」の論文・解説リスト

学会誌「天気」の論文・解説リスト (2017年11月号・12月号)	65
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2018年1月号・2月号)	251
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2018年3月号・4月号)	293
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2018年5月号・6月号)	425
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2018年7月号・8月号)	485
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2018年9月号・10月号)	601

英文レター誌 SOLA の論文リスト

英文レター誌 SOLA の論文リスト (2017年199-251, 特別号31-35)	66
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2018年1-32)	252
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2018年33-63)	294
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2018年64-85)	426
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2018年86-120)	486
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2018年121-158)	602

特別号 A 「極端気象に強い都市創りに向けての東京都市圏での対流雲の研究 (TOMACS)」

巻頭言	A	1-2
-----------	---	-----

論 文

岩井宏徳・石井昌憲・川村誠治・佐藤英一・楠 研一：TOMACS 期間中に平野部で発生した孤立対流雲に関連する対流励起の事例研究	A	3-23
鈴木真一・前坂 剛・岩波 越・清水慎吾・木枝香織：2012年5月6日に茨城県でF3の強さの竜巻を発生させたスーパーセルの X バンド二重偏波レーダーによる観測について	A	25-33
瀬戸芳一・横山 仁・中谷 剛・安藤晴夫・常松展充・小司禎教・楠 研一・中山雅哉・斎藤勇人・高橋日出男：東京都区部で夏季に発生した短時間強雨時の降水量分布と地上風系・可降水量との関係	A	35-49
三隅良平・櫻井南海子・前坂 剛・鈴木真一・清水慎吾・岩波 越：山岳域に発生する積雲が降水雲へ遷移する過程—Ka バンドドップラーレーダとステレオ写真による観測—	A	51-66
菅原広史・小田僚子・清野直子：対流性降水の環境場に対する都市の熱的影響	A	67-76
Stéphane BÉLAIR・Sylvie LEROYER・清野直子・Lubos SPACEK・Vanh SOUVANLASY・Danahé PAQUIN-RICARD：東京の夏季強雨事例の数値予報における都市環境の役割とインパクト	A	77-94

佐野哲也・大石 哲：夏季の弱い総観規模擾乱日における高温かつ乾燥する盆地での局地降雨の形成に関する観測的研究	A	95-117
V. CHANDRASEKAR・Haonan CHEN・Brenda PHILIPS：都市環境下の災害軽減のための高分解能レーダーネットワークの原理	A	119-139
Robert CLIFELLI・V. CHANDRASEKAR・Haonan CHEN・Lynn JOHNSON：サンフランシスコ湾岸地域における高分解能レーダー降雨量推定：都市環境のための降雨監視	A	141-155
川畑拓矢・Hans-Stefan BAUER・Thomas SCHWITALLA・Volker WULF-MEYER・足立アホロ：データ同化を目的とした二重偏波レーダーデータ観測演算子の評価	A	157-174
斉藤和雄・国井 勝・荒木健太郎：TOMACS で観測された2011年8月26日局地豪雨の雲解像シミュレーション	A	175-199
平野洪賓・眞木雅之：XバンドMPレーダ鉛直積算雨量(VIL)を用いた豪雨直前予測	A	201-220
清野直子・小田僚子・菅原広史・青柳暁典：TOMACSにおける強雨事例のメソスケール環境に関する観測と数値実験	A	221-245
Augusto José PEREIRA FILHO・Felipe VEMADO・斉藤和雄・瀬古 弘・José Luis FLORES ROJAS・Hugo Abi KARAM：TOMACS期間中における対流事例のARPSによるシミュレーション	A	247-263
Yunhee KANG・Jong-Hoon JEONG・Cheol-Hwan YOU・Dong-In LEE：韓国の済州島の地形に関連したボウエコーと対流系の構造と進化	5	447-460

特別号 B 「静止気象衛星『ひまわり 8号』を用いた気象学・気候変動研究」

巻頭言	B	1-2
-----	---	-----

論 文

小山 亮・沢田雅洋・下地和希：上層大気追跡風を用いた熱帯低気圧の強度及び構造の診断	B	3-26
岩瀨弘信・Nurfiana Sagita PUTRI・齊藤雅典・所 悠香・関口美保・Ping YANG・Bryan A. BAUM：ひまわり 8号の多バンド赤外測定による雲特性の推定	B	27-42
山本雄平・石川裕彦：ひまわり 8号データから地表面温度を推定する際に用いられる熱赤外域の地表面射出率の推定	B	43-58
山本雄平・石川裕彦・奥 勇一郎・Zeyong HU：ひまわり 8号の熱赤外 3バンドを用いた地表面温度推定アルゴリズム	B	59-76
関口美保・岩瀨弘信・永尾 隆・中島映至：可視赤外放射計(AHI)を用いた解析のための気体吸収テーブルと大気放射伝達パッケージの開発	B	77-89
奥山 新・高橋昌也・伊達謙二・保坂啓太・村田英彦・田端 将・吉野良子：2年間の観測データに基づくひまわり 8号 AHIの較正評価	B	91-110
大塚道子・瀬古 弘・下地和希・山下浩史：ひまわり 8号による高頻度大気追跡風のメソスケールデータ同化利用における特徴	B	111-131
弓本桂也・田中泰宙・吉田真由美・菊池麻紀・永尾 隆・村上 浩・眞木貴史：ひまわ		

り 8 号観測データを用いたエアロゾル同化予測実験：2016年 5 月に発生したシベリア森林火災イベントを対象に	B	133-149
Pradeep KHATRI・早坂忠裕・岩渕弘信・高村民雄・入江仁士・中島 孝：地上放射観測データを用いた MODIS 及び AHI 観測水雲パラメーターの検証	B	151-172
計盛正博：気象庁全球・メソ数値予報システムにおけるひまわり 8 号 晴天放射輝度データの同化	B	173-192
吉田真由美・菊池麻紀・永尾 隆・村上 浩・野牧知之・日暮明子：多衛星搭載イメージャーに共通したエアロゾル光学的特性推定手法	B	193-209
村田英彦・齋藤幸太郎・隅田康彦：CIE XYZ 表色系に基づく色再現手法を用いたひまわり 8 号トゥルーカラー画像の作成	B	211-238

要報と質疑

Nurfiena Sagita PUTRI・岩渕弘信・早坂忠裕：ひまわり 8 号高分解能データ解析から得られたメソスケール対流システムの発達過程	B	239-250
--	---	---------